

# 2025年度 北海道大学大学院 文科学院修士課程入学試験（前期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input checked="" type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試（後期のみ）
試験科目名	専門試験（ 言語科学 ）
出題の意図	言語科学研究室の試験問題は、言語学、国語学、日本語学、英語学、フランス語学・ロマンス語学、ロシア語学・スラブ語学、の6分野から成っており、どれかひとつの分野の問題を選択して解答することになっている。いずれも学部教育で習得すべき基礎知識と大学院での研究に必要な能力を問う内容であり、専門用語および設問形式による基本概念の解説と応用、各分野の資料に基づく専門的な解釈を織り交ぜて出題している。

2025年度  
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（前期）  
(専門試験) 言語科学 全11枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 11 枚、解答用紙 3 枚を配付する。

### 解答における注意

専門試験 言語科学 の問題は下記の 6 つの出題範囲からなっており、この順番に並んでいます。この中から志望する分野に応じて、ひとつの出題範囲だけを選択して解答してください。複数の出題範囲にまたがって解答してはいけません。問題の形式は出題範囲によって異なることがありますので、各出題範囲の指示に従って解答してください。

### 出題範囲

言語学  
国語学  
日本語学  
英語学  
フランス語学・ロマンス語学  
ロシア語学・スラブ語学

[言語学]

言語学の問題は「設問I」と「設問II」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に日本語で解答して下さい。

設問I [言語学]

以下の英文を読み、問1～問4に日本語で解答して下さい。

\* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

(出典：Paul J. Hopper and Elizabeth Closs Traugott. *Grammaticalization* (Cambridge University Press) (1993) pp.1-2、ただし、一部改変)

問1 下線部(a)について、such meaning-form correlationsとはどういうことか、わかりやすく説明しなさい。

問2 下線部(b)を本文の内容を参考にしてわかりやすく説明しなさい。

問3 下線部(c)について、本文で触れられている以外の学説について説明しなさい。

問4 下線部(d)について、fluidという表現が具体的にどういうことを指しているかに注意しながらわかりやすく説明しなさい。

設問II [言語学]

以下の項目から5つを選び、具体的な例をあげて説明しなさい。

- a.音法則の言語学上の意義
- b.きしみ声
- c.サウンド・スペクトログラフ
- d.作用域
- e.非対格性
- f.主題関係
- g.ダイグロシア

h.ノーム・チョムスキー

i.ヴィルヘルム・フォン・フンボルト

## [国語学]

国語学の問題は「設問Ⅰ」から「設問Ⅲ」まであります。各設問の指示に従って、すべての設問に日本語で解答してください。

## 設問Ⅰ [国語学]

次に掲げる事項の中から5つを選び、それぞれ具体例を挙げつつ、国語学・日本語学的観点から簡潔に説明してください。

- 1 母音連続
- 2 西大寺本『金光明最勝王経』平安初期点
- 3 係助詞ナム
- 4 平家物語
- 5 女性語
- 6 富士谷成章
- 7 日本語のローマ字表記
- 8 アспект

## 設問Ⅱ [国語学]

中世前期の助動詞について調べる場合を例にして、国語学の研究方法について記述してください。どのような辞書・参考文献を調べ、どんな文献について、何を使って用例を集めればよいか等を、なるべく具体的な書名やデータベース名を挙げながら、順序立てて記述してください。

## 設問Ⅲ [国語学]

次の文章は、『浮世風呂』（国立国語研究所蔵の文化六年（1809年）の序文を持つ刊本（当該部分は文政三年（1820年）の再補刻本）の一節です。読んで、（1）（2）の設問に答えてください。

▲[五十余のかゝさま、内からむかひにきたり、門口から]\*おらが太吉は何をして居るの[ついひながらはしごを上り]「コレ、太吉や此子は何をして居るナ。父さんが仕事をしかけて、今つから店へ行なさるつて、おのしが帰るのを待て居なさるはナ。先刻から首を長くして、モウ帰るか、モウ帰るかと思ふに、再び三宝\*帰るもんじやアねへ。とつさんがじれ出しなさるだらうと思つて、ハツハツとして居るにホンニホンニ思ひやりもねへ。能きせんだア。飯を食て椀を突出すと、モウはや、湯へ行候と手拭を持って出たがる。いくつだと思ふ、廿三の四のと、年ばツかり取て、おれに世話ばツかりやかせて。世が世なら嫁子を貰ツて、親をけつかうにすごす時分だア。世間の息子さんがたを見たが能。おのしがやうに、うぼつぼで遊んであるく者は、又一人とありヤアしねへ。なまける奴に、ろくな事を考出した例がねへ。見たくでもねへ。」

\* [ ]の中は、原文では割書。

\* 再び三宝……「三宝」は地口の一種で、特別な意味はない。

- (1) 下線部を、各述語の主語に注意しながら、現代語に訳してください。
- (2) 音韻・語彙・文法・表記など任意の観点から、この資料に見える言語事象を取り上げ、わかりやすく説明してください。

設問I [日本語学]

問1 次の例文の違いを文法的・意味的に説明しなさい。

- (1) 代わりに書類を作成した。
- (2) 代わりに書類を作成してくれた。
- (3) 代わりに書類を作成してもらった。
- (4) 代わりに書類を作成してあげた。

問2 日本語を母語とする学齢前期の子どもが以下のAの単語をBのように書き表した事例がある。その原因について音声学的・音韻論的・表記論的に分析しなさい。

- (5) A:女王 B:じょおおう
- (6) A:体育 B:たいいく
- (7) A:原因 B:げえいん
- (8) A:雰囲気 B:ふいんき

設問II [日本語学]

問3 以下の用語・トピックのなかから4つ選んで説明しなさい。例を挙げるときは日本語の例を含めるようにしなさい。

- a. 化石化(fossilization)
- b. 異分析(metanalysis)
- c. 過剰訂正(hypercorrection)
- d. 他動形容詞(transitive adjective)
- e. 表意(explicature)
- f. 逆使役(anti-causative)
- g. 数量詞遊離(quantifier floating)
- h. 昇り核(rising nucleus)
- i. 協調原理(cooperative principle)
- j. 熟字訓

## [英語学]

英語学の問題は「設問 I」と「設問 II」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に解答して下さい。

## 設問 I (英語学)

1. 次の用語を英語の具体例を挙げながら日本語または英語で簡潔に説明しなさい。

- (1) derivational morpheme
- (2) illocutionary act
- (3) polysemy
- (4) reanalysis
- (5) complementizer

2. 談話標識 *after all* は、下の(1), (2)では適切に用いられているのに対して、(3), (4)では文脈を追加しない限り適切に用いられていない。このデータをもとに *after all* はどういう場合に使うことができるかを論じなさい。

- (1) It appeared that I wouldn't have a chance to see my parents, but since I finished my work three days early, I was able to go see them *after all*.
- (2) Dana felt so bad this morning that she decided to stay home from work, but when she got up and saw how beautiful the weather was, she changed her mind and went to the office *after all*.
- (3) ✗ I went shopping for a sweater, but I couldn't find one I liked, so I bought a pair of shoes *after all*.
- (4) ✗ I had planned to take a trip to Switzerland this winter, but I couldn't raise enough money, so I went to Nara *after all*.

(例文は Lawrence Schourup /和井田紀子 (1988) *English Connectives*、くろしお出版、pp.20-23 より)

3. 次の日本文を英語に訳しなさい。

\* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

(出典：栗原豪彦 (2008) 「ポライトネス理論をめぐる論争：「合理主義的 (rationalist) アプローチ」と「言説的 (discursive) アプローチ」、『北海学園大学人文論集』41, p.1、一部省略)

設問II（英語学）

次の英文を読み、下の間に答えなさい。

- \* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

（出典：Henry Bradley (1970) *The Making of English*, 成美堂、pp.133-4）

問1 下線(1)を日本語に訳しなさい。

問2 下線(2)が表す内容を英語の具体例を挙げながら説明しなさい。

[ フランス語学・ロマンス語学 ]

フランス語学・ロマンス語学の問題は「設問 I」と「設問 II」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に解答してください。

設問 I (フランス語学・ロマンス語学)

以下の文章を読み、(1)～(3)のいずれかの問い合わせに答えなさい。

\* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 Rebecca Posner, 1996, *The Romance languages*, Cambridge University Press, Cambridge, pp.36-37.

- (1) Expliquez en français ce qui est écrit dans le passage ci-dessus, en donnant des exemples précis.
- (2) Explique en español lo que está escrito en el pasaje anterior, dando ejemplos concretos.
- (3) Spiegate in italiano ciò che è scritto nel brano qui sopra, fornendo esempi specifici.

設問 II (フランス語学・ロマンス語学)

以下のいずれかの問い合わせに答えなさい。

- (1) Expliquez en français les caractéristiques syntaxiques de la langue française. Des exemples concrets doivent être donnés dans l'explication.
- (2) Explique en español las características sintácticas de la lengua española. En la explicación deben darse ejemplos concretos.
- (3) Spiegate in italiano le caratteristiche sintattiche della lingua italiana. Nella spiegazione devono essere forniti esempi specifici.

[ロシア語学・スラブ語学]

ロシア語学・スラブ語学の問題は「設問 I」と「設問 II」からなっています。各設問の指示に従つて、両方の設間に解答してください。

設問 I (ロシア語学・スラブ語学)

次の問1または2からひとつ選択して解答しなさい。

問1 次のロシア語の文章を日本語に訳しなさい。

\* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：Милюславский, Игорь Григорьевич (2021) *Современный русский язык. Культура речи и грамматика: Учебное пособие для вузов. 2-е изд., испр. и доп.* Москва: Издательство Юрайт. С. 60.

問2 次のブルガリア語の文章を日本語に訳しなさい。

\* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：Абазова, Стефанка (2017) *Аорист и имперфект в българския език днес.* София: Издателство „Парадигма“. С. 22–23.

設問 II (ロシア語学・スラブ語学)

スラブ語のいずれかの言語における数詞の特徴を詳しく説明しなさい。説明にあたって具体例を必ず提示すること。